



2023-2024 週報

西脇ロータリークラブ 2680 地区



No.38 第2816回 令和6年5月13日

今週の歌: 君が代・我等の生業

プログラム

「市政報告」 片山象三西脇市長

会長 高瀬幸一郎 幹事 東口喜樹
 例会日 月曜日 12:30-13:30
 例会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel: 0795(23)2000
 事務局 西脇商工会議所内
 〒677-0015 西脇市西脇 990
 Tel: 0795(22)3901 Fax: 0795(22)8739

RI テーマ : CREATE HOPE in the WORLD ~世界に希望を生み出そう

本月のお祝い

- 誕生日 おめでとうございます
 - 5/7 戸田 尚秀会員
 - 5/10 西山 孝彦会員
- 結婚記念日 おめでとうございます
 - 5/5 永谷 敏会員
 - 5/13 来住 周亮会員
 - 5/18 有田 幸展会員
 - 5/22 廣中 幸司会員
- 連続出席 おめでとうございます
 - 8ヵ年 井上 勝彦会員
 - 7ヵ年 蘆田 裕三会員
 - 7ヵ年 後藤 直樹会員
 - 5ヵ年 笹倉 照暉会員

委嘱状の伝達

2024-25 年度

行動計画委員会委員	西山孝彦会員
クラブ管理運営委員会委員	井上勝彦会員
青少年交換小委員会委員	数原泰三会員
規定審議委員会委員	藤原都子会員



4月22日(月) 第2815回例会記録

- ◎米山記念奨学生 龍心美様
- ◎出席・・・会員数 48 名 出席 40 名 MU 6 名
(出席免除会員 9 名・休会 3 名)

会長の時間 高瀬幸一郎会長

本日は米山奨学生の龍心美さんが初めて西脇クラブの例会に出席されております。来年の3月まで毎月1回例会に出席されますので、よろしくお祈りします。それでは、龍心美さん、簡単に自己紹介をお願いします。



◎米山記念奨学生自己紹介 龍心美さん

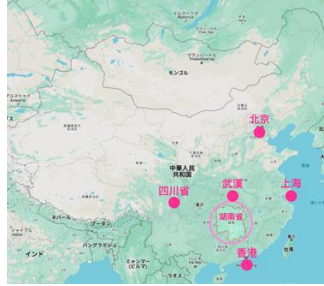
皆様、初めまして、龍心美と申します。出身は中国の湖南省岳陽市です。今年日本に来てから、もうすぐ2年目になります。中国の広州美術学院で情報デザインを専攻して卒業しました。現在は、神戸芸術工科大学で総合アートとデザイン研究科で金箱ゼミナールに所属しています。



大学院の修士期間では、デザインの視点から、高齢化社会を背景に、介護サービス業界の中高年職員が直面している課題について探究しています。研究テーマは介護未経験の中高年職員に対する AR メガネを用いた介護作業支援アプリのデザインです。最終的制作は UI・UX デザイン、インタラクションデザイン、サービスデザインにわたっています。

皆様とお会いして交流機会はありがたいので、初対面でもっと自己紹介ができるように、これから、私の出身地や両親と趣味についてご紹介させていただきたいと思っております。

まず、出身地についてご紹介いたします。私の出身地は中国の湖南省岳陽市です。湖南省とよく知られた四川省、また上海、北京、香港、そして武漢という都市の位置関係は、おおよそ地図上のマーク通りです。また、皆様は、中国の三国志についてもご存知でしょうか。湖南省は三国志の呉の国に属します。岳陽市は湖南省の北部にあり、岳陽楼が最も有名です。しかし、時間が限られているので、岳陽楼については、今後機会があれば、もっと深くお話ししたいです。



次に、湖南省の料理をご紹介いたします。湖南省は淡水湖の洞庭湖に近いので、淡水魚料理がとてもおいしい。これは香辛料がたっぷり入った洞庭湖の魚の鍋。魚が淡泊なので濃いスープと合います。もう一つ美食はマーラーザリガニです。マーラーザリガニは湖南省発祥の料理です。シソの葉はよく使われます。今はちょうどザリガニを食べる時期です。四川省や江西省と並んで、湖南料理もその辛さで有名です。PPTの写真は前回帰国したときに撮ったものです。例えば、青椒蛙、鴨のビール煮のような料理を食べるとき、よく唐辛子の中から肉を探す必要があります。

次は、両親と私の趣味をご紹介いたします。両親は朝に運動を楽しんでいます。父は警察です。毎日忙しいですが、趣味は美食の研究ですので、家では主に父親が料理をつくります。母はフリーランスのインテリアデザイナーです。多肉植物や水草を育てるのが好きで、オウムも飼っています。毎日、花や植物、魚や鳥と遊ぶことをとても楽しんでいます。

最後、私の趣味について。写真からもお分かりのように、父と別れてからは、口の意欲を満たすために料理を作るのが趣味になりました。特に麺が大好きです。週に4、5回は食べるかもしれません。余暇には複雑な料理を作ります。得意の料理があったら、近所に住む友人や近所のお婆さんにシェアすることが楽しいです。最近ではティラミスケーキを作るのが得意です。今後、機会があれば、皆様にもシェアしたいです。

今日は一気に食べ物のお話ばかりしてすみませんでした。今後も過去の作品と研究内容について、皆さんにご紹介したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

幹事報告

(来 信)

- ガバナー事務所より、
- ・2024年地区委員委嘱状
矢納会員、西山会員、井上会員、數原会員、後藤直会員、藤原都会員
 - ・「令和6年能登半島宇地震」災害支援協力お礼
 - ・「台湾東部地震」災害支援ご協力のお祝い
※募金箱を回しますので、ご協力お願いします。
 - ・第4回職業奉仕 ON-LINE 勉強会のご案内
5月17日(金) 18:00~20:00
 - ・第11回全国インターアクト研究会神戸会議開催要項
6月15日(土)~16日(日)
於：神戸駅前研修センター307号室

(報 告)

- ・4月20日(土)、加古川プラザホテルで加古川ロータリークラブの70周年記念式典・祝賀会が開催され、高瀬会長と出席してまいりました。

ニコニコ箱

- 高瀬(英)会員 龍心美さん、心より歓迎いたします。楽しく頑張ってください。
- 高瀬(幸)会員 皆様、龍心美さんをよろしく願いいたします。
- 藤井(英)会員 先日は永谷会員と西山会員にお世話になりました。ありがとうございました
- 井上会員 今日久しぶりの副SAA、よろしくお願いいたします。

※本日のニコニコ	13,000 円
台湾東部地震支援金	45,000 円
※本年度累計額 (4/22 現在)	1,606,595 円

🌸 本日の花：ひまわり

プログラム 「会員卓話」

○藤井治幸会員

以前より人体への影響は極めて少ないとされてきたネオニコ系殺虫剤が、最近の研究から人体への影響が今問題視されています。

宍道湖を研究観察対象としている東京大学でネオニコの環境への影響が明らかにされました。人への影響は極めて小さいとされてきたネオニコチノイドは、農家には大変重宝されてきました。



ネオニコは1993年日本で認可されたとたん日本中の農家で大量に使うようになり、農家にとっては無くてはならない殺虫剤となりました。虫への毒性が強く、雑草や野菜の裏側にまで薬が蔓延しやすく特に昆虫の関節部分に働きかけ、植物との接着性が高く雨に流されにくく、農家にとって農薬散布回数を少なくできて原価を抑えることができる、、、という農家にとって夢のような殺虫剤でした。そしてその消費量は1993年を境に一気に全国に拡大しました。

ところが時を同じくして、1993年宍道湖のワカサギ、ウナギ、シジミが全滅したかのように激減したのです。永らくその減少の原因が何だったのか分からなかったのですが、東京大学でその原因がネオニコチノイドであることを突き止めて、アメリカの科学誌「Science」に発表されたのです。その発表を受けてEUでは直ちにネオニコの使用を禁止したり、認可の取り消しをしたのですが、日本では規制された物はありません。

ネオニコは昆虫のような節足動物の関節部分から働きかけ、神経を麻痺させて殺すというものです。だから田んぼの昆虫にしか効かないと考えていたようなのですが、田んぼから川に流れて節足動物の動物プランクトンを減少させ、さらにはエビや水棲昆虫を捕食している鰻にも影響は広がって来ており、人間にまで影響が出始めている可能性があります。現時点でその調査すら着手されておらず、対応の遅れが懸念されています。

○藤井英理会員

「フードデリバリーサービス
「いなか出前亭」について」



私の職業は酒類の卸販売で、西脇市を中心に半径30キロ内の飲食店やホテル、ゴルフ場の飲料の卸販売をしています。店舗では贈答用日本酒や焼酎、ワイン等を販売しています。

しかし、2020年、新型コロナウイルス感染症の影響により外出制限や飲食店の営業時間短縮、アルコール提供不可という対応が行われ、酒類を提供する店舗の営業活動が思うようにできなくなり、それに伴い酒販業界は特に大きなダメージを追い、先行きも不透明。大きな岐路に立たされました。そんな

中、地方におけるユーザー、飲食店、酒販店の三方が良くなるビジネスモデルを酒販店の立場から開発しました。それが「いなか出前亭」です。

地方では、少子高齢化、過疎化等の影響で公共交通機関の廃止や衰退により自家用車以外の交通手段がなく、買い物難民問題や、物流におけるラストワンマイル問題が起きています。いなか出前亭は「持続可能な田舎」を目指し地域インフラの一端を担うことで、まちの課題に対してさまざまなパートナーと共に解決していきます。ITを活用したプラットフォームを提供し、地域の物流を担うことで、地方の課題を解決し、“田舎をもっと便利に”するデリバリーサービスで、将来はフードだけではなく、日用品など幅広い商品のデリバリーをすることで地域のインフラを目指します。

◎いなか出前亭の成り立ち

- 2021年1月 西脇市にてサービススタート
- 2022年12月 3つの専用アプリをリリース
- 2023年4月 フランチャイズ募集スタート
- 2023年7月 FC1号店赤穂サービススタート

◎企業理念

1. いなかエリアの課題に真摯に向き合い、地元住民や企業の方々にご満足頂ける、より良い配達サービスを求め続ける。
2. 酒販店業務を常にアップデートするとともに、改革を怠らず生産性の高い活動を心がける。
3. 飲食店オーナーの方々との対話を大切に、日々の信頼関係を築き上げる。
4. いなかエリアに埋もれている事業や商売を発掘し、新たな光を照らし続け、地域商業を活性化するリーディングカンパニーとなる。



今後のプログラム

5月20日(月)「卓話」	藤原都子会員	5月27日(月)「卓話」	大西会員、廣中会員
6月3日(月)「卓話」	吉田会員、笹倉会員	6月10日(月)「卓話」	細田会員、中川会員
6月17日(月)「卓話」	井上会員、プログラム委員会	6月24日(月)「最終例会」	

高瀬会長のテーマ：職業人としてプライドを持つ！